

平成 26 年度第1回
立川基地跡地昭島地区に係る猛禽類保護方策検討委員会

議事録

議 事

(1) 希少猛禽類について

○希少猛禽類の生息状況調査結果について事務局から中間報告

(2) 平成26年度の工事スケジュール及び工事内容について

○今後の工事内容等について、UR都市機構から説明

○今後の工事内容等について、東京都から説明

○今後の工事内容等(営巣期を含めた通年工事の実施及び工事発注)について、法務省から説明

(3) 討 議

(委員の主な意見)

○法務省施設の工事について

・通年工事を行う必要性については理解するが、具体的な工事方法等については更に検討が必要ではないか。

・営巣期間中に希少猛禽類の敏感度は変化するので、まず敏感な時期に対する工事内容等について検討してもらい、それでも難しいのであれば工事車両の速度制限といった方法などを更に慎重に対応して頂くという方法も考えられる。

・(営巣期間中において)営巣を放棄する可能性のある時期とそうでない時期の違いを勘案して工事内容等を考えて頂きたい。

・営巣期に入る前に工事に入っているのであれば、希少猛禽類が工事を行っている事に対して慣れることも考えられる。

・通年工事の公告が出ることは了解したので、工事実施の際に希少猛禽類の異常が確認されるなどした場合には対応には気を付けて頂きたい。

(4) 連絡事項

○今回の検討委員会の意見を踏まえ、具体的な工事方法等について、法務省から次回検討委員会に相談する。

○今後の開催日程について確認した。

以 上